

教 保 第 210 号
令和元年9月4日

政策地域部学事振興課総括課長 様

教育委員会事務局
保健体育課総括課長

「岩手県における部活動の在り方に関する方針」の改定について（通知）

このことについて、先般の標記検討会議の協議を踏まえ、別添のとおり標記方針を改定しましたので、お知らせします。

ついては、貴所管の学校に対して周知が図られるよう配慮願います。

おって、貴職においては、部活動指導のより一層の充実及び教職員の負担軽減に向けた取組を推進するため、引き続き、御指導をよろしくお願いいたします。

記

改定の主な内容について

- ・ 策定の趣旨等の項に部活動の教育的意義を追加したこと。

「部活動は、学校教育の一環として教育課程との関連を図り、生徒の自主的・自発的な参加により行われるものであること」としたこと。

- ・ 策定の趣旨等の項に適切な部活動体制の推進を追加したこと。

「部活動の参加を義務づけたり、活動を強制したりしないこと」、「体罰や生徒の人格を傷付ける言動等の根絶を図ること」及び「過度の練習が生徒の心身に負担を与えること等を正しく理解すること」としたこと。

- ・ 合理的でかつ効率的・効果的な活動の推進のための取組及び生徒のニーズを踏まえたスポーツ・芸術文化に親しむ環境の整備の項に文化部ガイドラインの内容を追加したこと。
- ・ 部活動中の熱中症事故の防止等の項目を新たに追加したこと。

保健体育課

学校体育担当 小野

TEL 019-629-6191